

内訳概況書の達人(平成16年度以降用)

from大蔵大臣NXVer2～(概況書) 運用ガイド

このたびは、「内訳概況書の達人(平成16年度以降用) from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「内訳概況書の達人(平成16年度以降用) from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」は、応研株式会社の「大蔵大臣NXVer3」の会計データを「内訳概況書の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「内訳概況書の達人(平成16年度以降用) from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
パターン①	
「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作方法	13
パターン①	
「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	20
6.連動対象項目	28
「大蔵大臣NXVer3」から連動するデータ(連動元)	28
「内訳概況書の達人」に連動するデータ(連動先)	30
法人事業概況説明書【平成20年4月1日以後終了事業年度用】	31
法人事業概況説明書【平成19年4月1日以後終了事業年度用】	33
法人事業概況説明書【旧様式】	35
7.アンインストール方法	37
8.著作権・免責等に関する注意事項	38

1.対応製品

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」に対応するNTTデータの対応製品及び応研の対応製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	内訳概況書の達人（平成16年度以降用） Professional Edition
	内訳概況書の達人（平成16年度以降用） Standard Edition
応研対応製品	大蔵大臣NXVer3
	大蔵大臣NXVer3Super
	大蔵大臣NXVer3ERP

2.動作環境

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」に必要な動作環境は「1. 対応製品」（P.3）に記載の「応研対応製品」と同様です。



注意

- ・ 「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」（P.3）に記載の「応研対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。
- ・ 「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」の起動中に、「大蔵大臣NXVer3」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



注意

- インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。
- 既に「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2（概況書）」をインストールしている場合は、アンインストールしてから「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」をインストールしてください。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



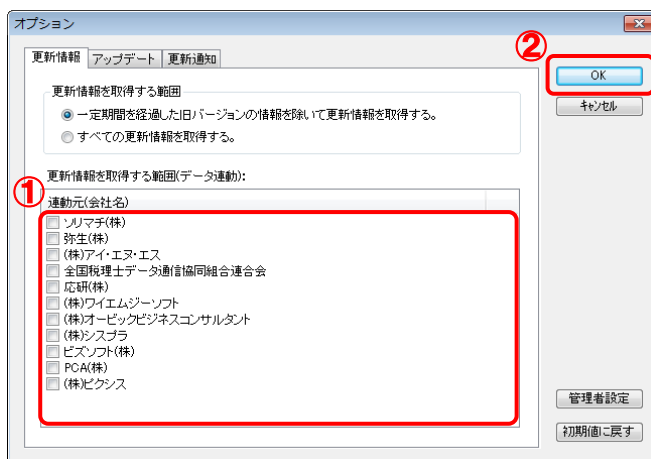
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け①、[OK]ボタンをクリックします②。



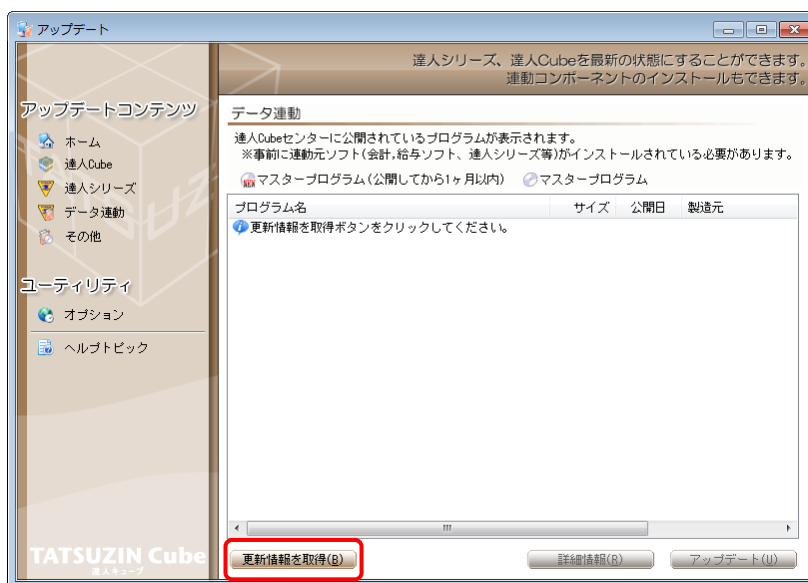
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



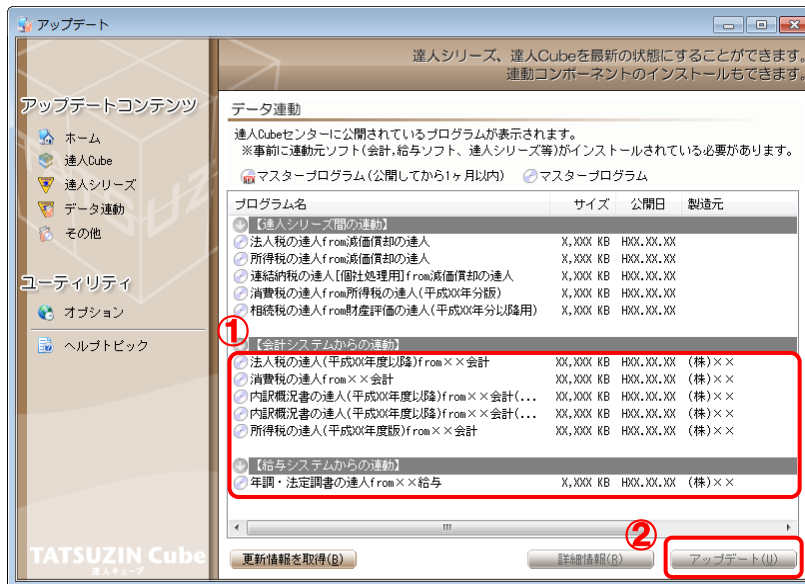
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[ユーザ情報] 画面が表示されます。

8. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします

以上で、「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」のインストールは完了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存]画面が表示されます。

6. 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。

保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。

7. 手順6でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

[内訳概況書の達人(平成16年度以降用) from大蔵大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

8. [次へ]ボタンをクリックします。

[ユーザ情報] 画面が表示されます。

9. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

10. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

11. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人(平成16年度以降用) from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」のインストールは完了です。

4.運用方法

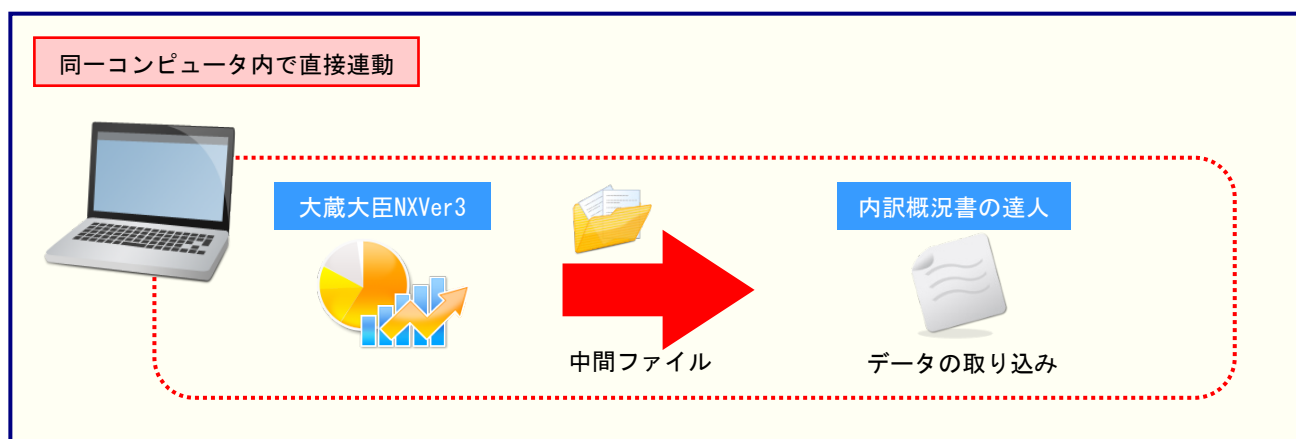
「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」は、「大蔵大臣NXVer3」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

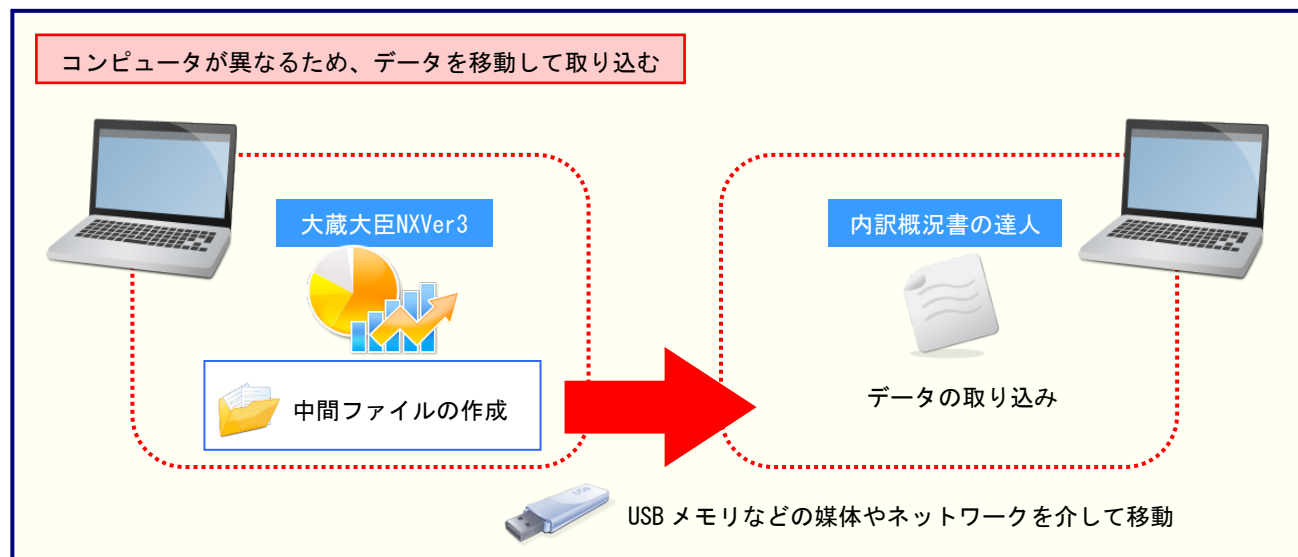
「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」で作成された中間ファイルを直接「内訳概況書の達人」に取り込みます。



パターン②

「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「大蔵大臣NXVer3」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

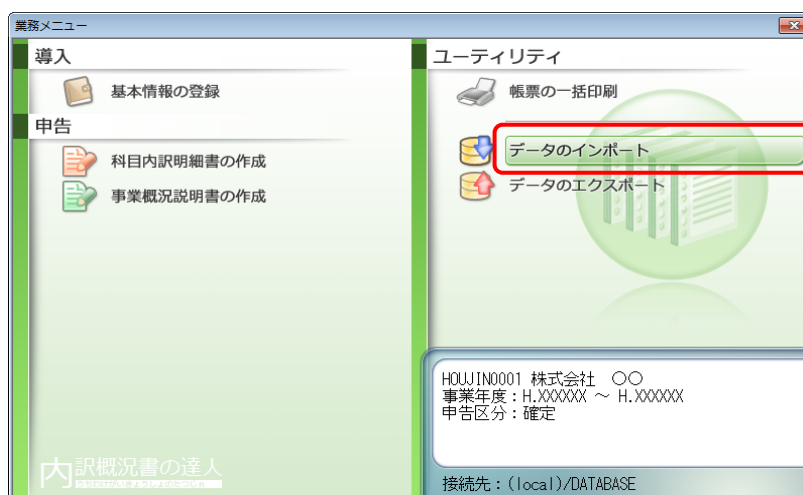
「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」を使って、以下の手順で連動します。事前に「6.連動対象項目」（P.28）を必ずお読みください。

操作手順は、「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

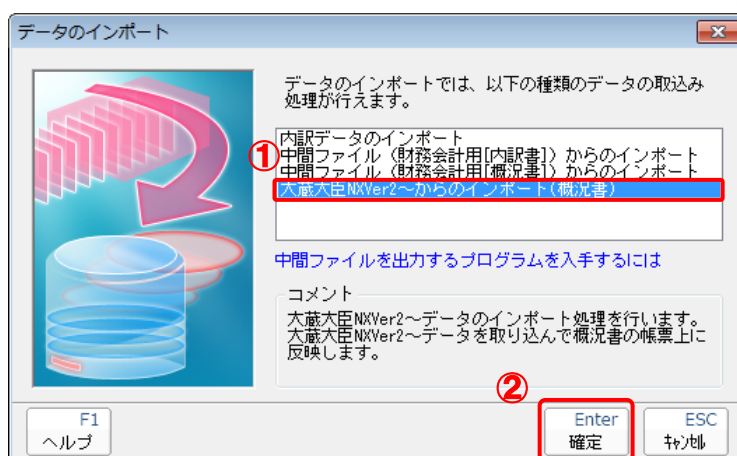
「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「内訳概況書の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



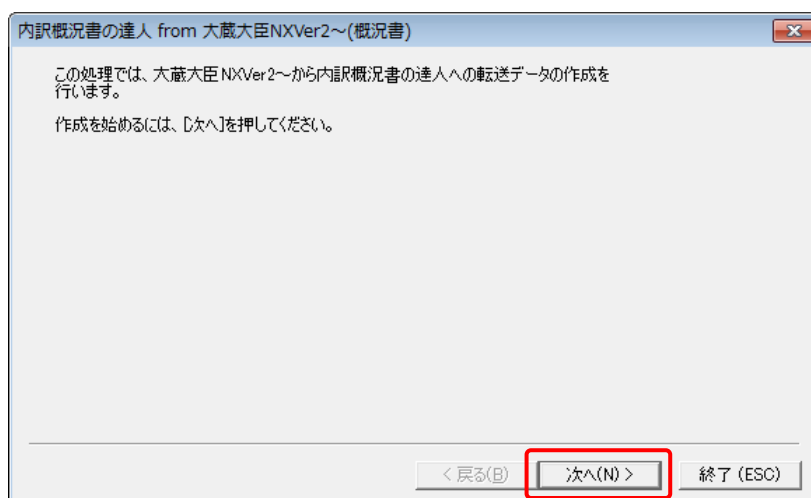
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [大蔵大臣NXVer2～からのインポート(概況書)]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



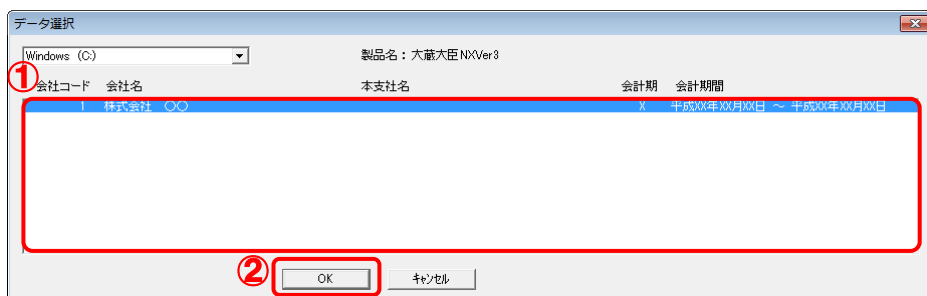
[内訳概況書の達人from大蔵大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



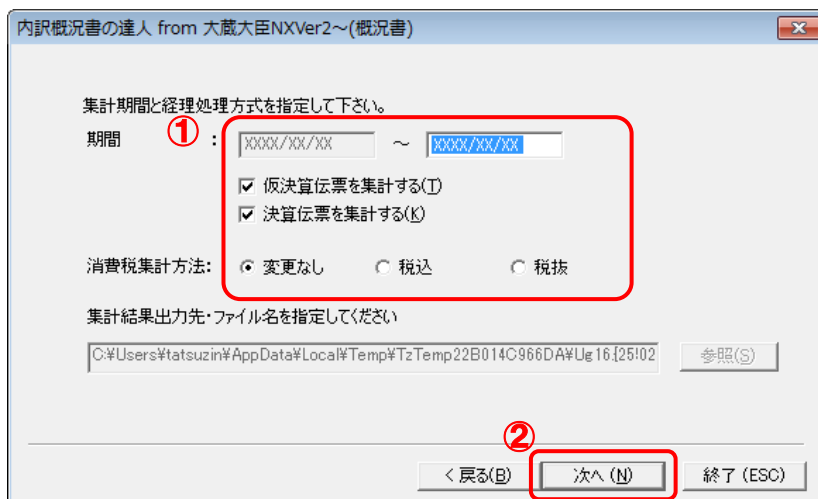
[データ選択] 画面が表示されます。

4. 「内訳概況書の達人」に取り込む「大蔵大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

5. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



主な損益科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

6. 主な損益科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

※「主な損益科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)高	4111:売上高	その他1科目
上記のうち兼業売上(収入)高	未設定	
売上(収入)原価	未設定	
期首棚卸高	未設定	
原材料費(仕入高)	未設定	
労務費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
外注費	5431:外注加工費(原)	
期末棚卸高	未設定	
減価償却費	未設定	
地代家賃・租税公課	未設定	
売上(収入)総利益	未設定	
役員報酬	未設定	
従業員給料	未設定	
文書費	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

主な貸借科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目は、該当の科目をクリックして選択し[項目設定] ボタンをクリックすると表示される[科目選択] 画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、[科目選択] 画面—[全ての科目から選択する] をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

7. 主な貸借科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

※「主な貸借科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 資産の部合計		
現金預金	1111:現金	その他4科目
受取手形	未設定	
売掛金	未設定	
棚卸資産(未成工事支出金)	1131:商品	その他3科目
貸付金	未設定	
建物	未設定	
機械装置	未設定	
車両・船舶	未設定	
土地	未設定	
負債の部合計		
支払手形	未設定	
買掛金	未設定	
個人借入金	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

8. 月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

※「月別の売上高等の状況」の集計科目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)金額①	4111:売上高	その他1科目
売上(収入)金額②	未設定	
仕入金額①	未設定	
仕入金額②	未設定	
外注費	5431:外注加工費(原)	
人件費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
予備①	未設定	
予備②	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

※ 集計項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

9. [実行]ボタンをクリックします。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

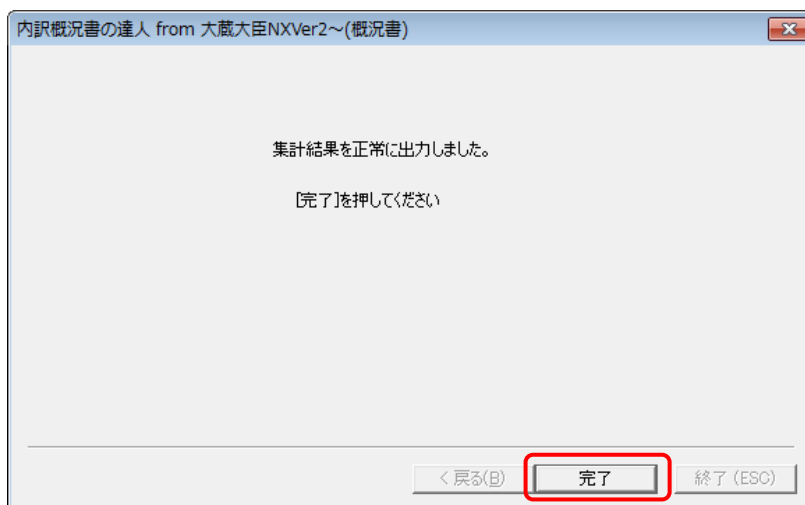
以下の内訳書データを作成します。
よろしければ、[実行]を押して下さい。

会社名称 : 株式会社 ○○
 本支社名称 :
 会社コード : 1
 会計期 : X
 会計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日
 消費税集計方法 : 変更無し
 集計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日(仮決算・決算含む)

< 戻る(B) 実行(C) 終了(ESC)

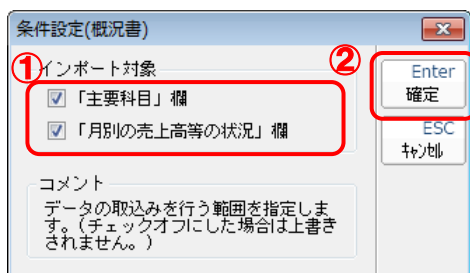
集計結果出力完了画面が表示されます。

10. [完了]ボタンをクリックします。



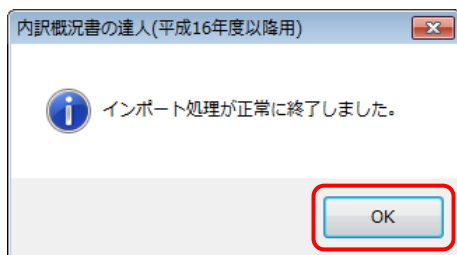
[条件設定 (概況書)] 画面が表示されます。

11. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

12. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「内訳概況書の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



1.科目設定について

- ・ 「大蔵大臣NXVer3」の勘定科目の名称を追加・変更・削除した場合は、概況書の科目への設定も必ず変更してください。
- ・ [内訳概況書の達人from大蔵大臣NXVer2～(概況書)] 画面で概況書の主要科目（売上科目）を変更して転送データを作成すると、作業ログの[詳細]に変更した勘定科目名が記録されます。

2.兼業売上（収入）高の科目設定について

- ・ 兼業種目に係る売上（収入）高がある場合、概況書の主要科目の割り当てには[兼業売上（収入）高]を選択してください。なお、概況書の[売上（収入）高]には、兼業種目に係る売上（収入）高を加算した売上（収入）金額が記載されます。

パターン②

「大蔵大臣NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

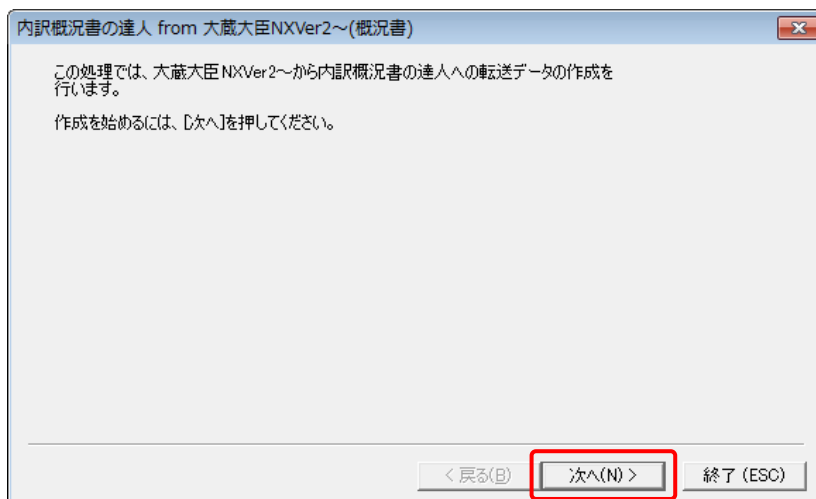
1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]－[達人シリーズ]－[連動コンポーネント]－[内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)]をクリックします。

[内訳概況書の達人from大蔵大臣NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] － [達人シリーズ] － [連動コンポーネント] － [内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)] をクリックします。

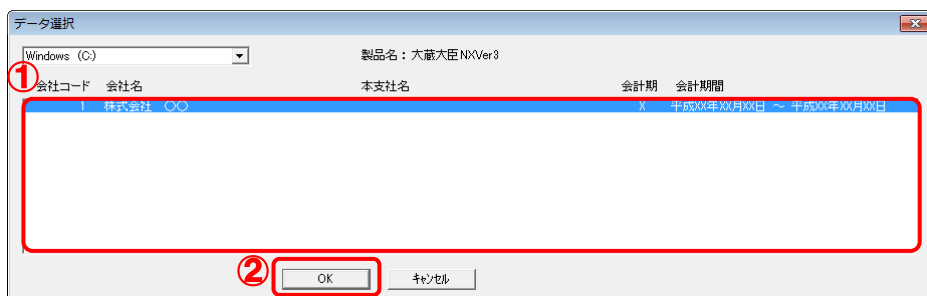
Windows 8.1の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)] をクリックします。

2. [次へ]ボタンをクリックします。



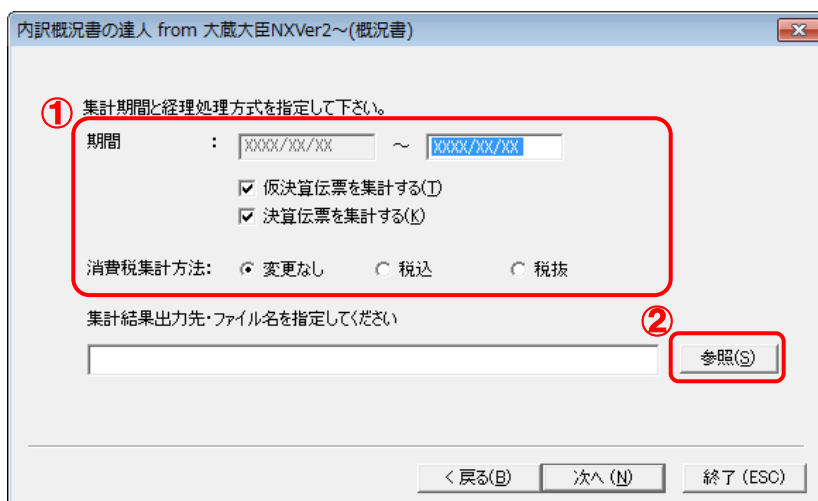
[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「内訳概況書の達人」に取り込む「大蔵大臣NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、
[OK]ボタンをクリックします(②)。



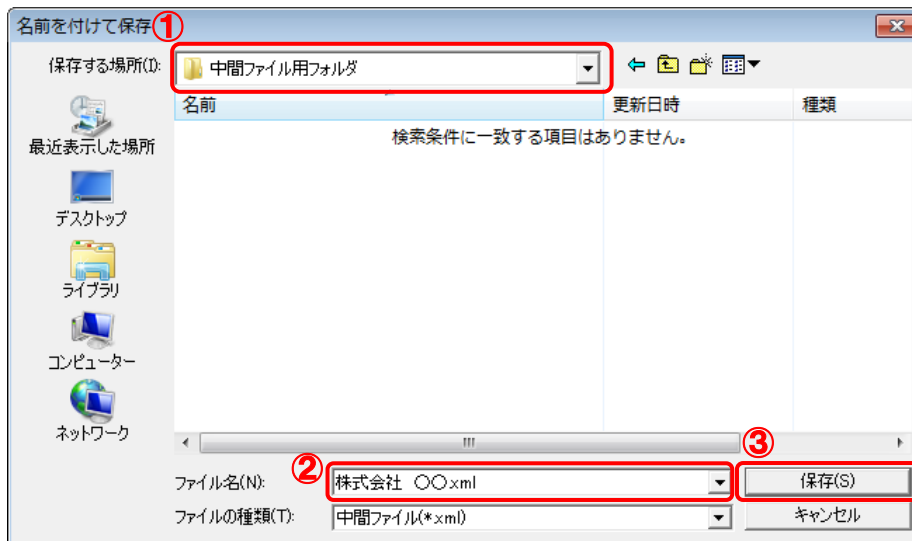
集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

4. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。



[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

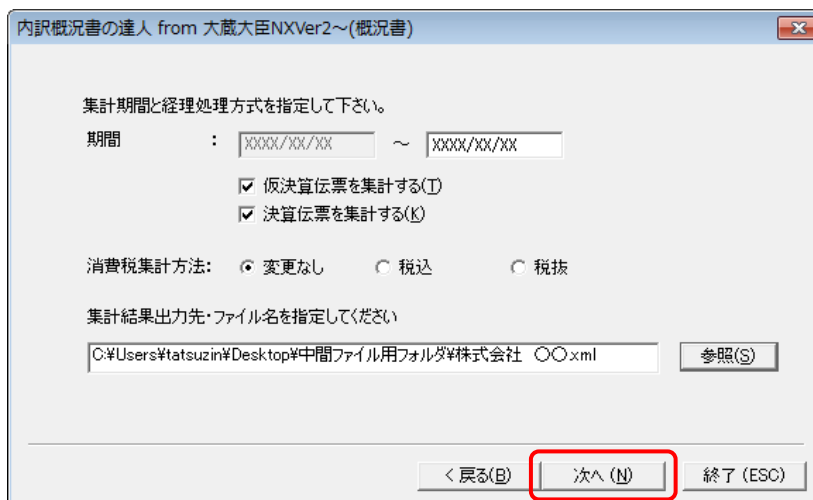
5. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面に戻ります。

※ 出力先のファイル拡張子には xml を指定してください。

6. [次へ]ボタンをクリックします。



主な損益科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

7. 主な損益科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

※「主な損益科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)高	4111:売上高	その他1科目
上記のうち兼業売上(収入)高	未設定	
売上(収入)原価	未設定	
期首棚卸高	未設定	
原材料費(仕入高)	未設定	
労務費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
外注費	5431:外注加工費(原)	
期末棚卸高	未設定	
減価償却費	未設定	
地代家賃・租税公課	未設定	
売上(収入)総利益	未設定	
役員報酬	未設定	
従業員給料	未設定	
文庫費	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

主な貸借科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目は、該当の科目をクリックして選択し「項目設定」ボタンをクリックすると表示される「科目選択」画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、「科目選択」画面－「全ての科目から選択する」をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

8. 主な貸借科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

※「主な貸借科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 資産の部合計		
現金預金	1111:現金	その他4科目
受取手形	未設定	
売掛金	未設定	
棚卸資産(未成工事支出金)	1131:商品	その他3科目
貸付金	未設定	
建物	未設定	
機械装置	未設定	
車両・船舶	未設定	
土地	未設定	
負債の部合計		
支払手形	未設定	
買掛金	未設定	
個人借入金	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※集計項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

9. 月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

※「月別の売上高等の状況」の集計科目を設定して下さい

科目	集計項目	
売上(収入)金額①	4111:売上高	その他1科目
売上(収入)金額②	未設定	
仕入金額①	未設定	
仕入金額②	未設定	
外注費	5431:外注加工費(原)	
人件費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
予備①	未設定	
予備②	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

※集計項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

10. [実行]ボタンをクリックします。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣NXVer2～(概況書)

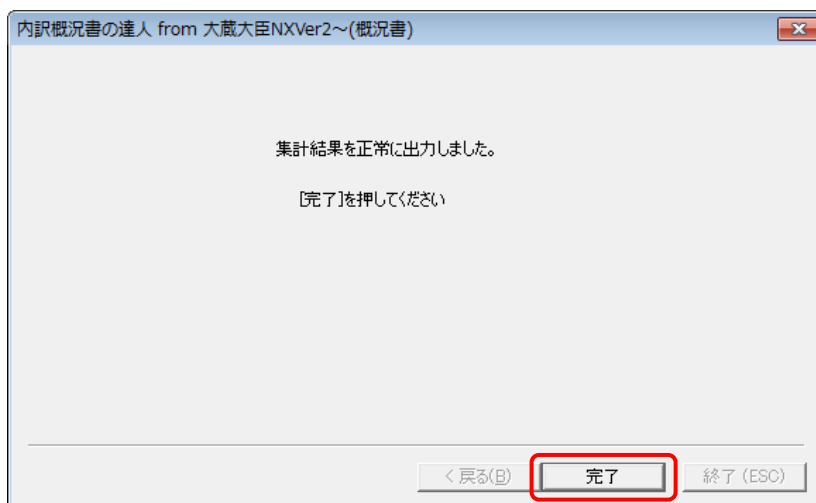
以下の内訳書データを作成します。
よろしければ、[実行]を押して下さい。

会社名称 : 株式会社 ○○
 本支社名称 :
 会社コード : 1
 会計期 : X
 会計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日
 消費税集計方法 : 変更無し
 集計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日(仮決算・決算含む)
 出力ファイル : C:\Users\tatsuzin\Desktop\中間ファイル用フォルダ\株式会社 ○○.xml

< 戻る(B) 実行(C) 終了(ESC)

集計結果出力完了画面が表示されます。

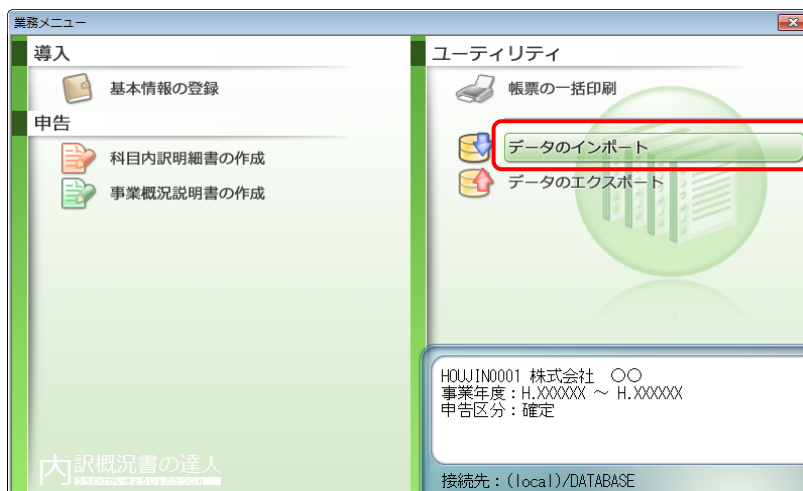
11. [完了]ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

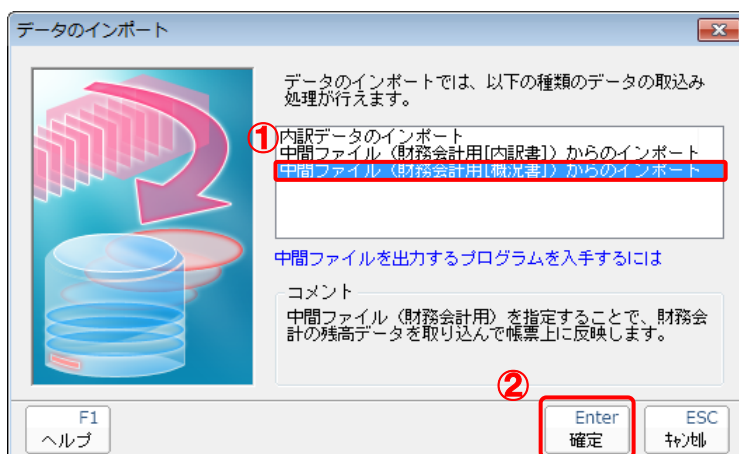
12. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

13. 「内訳概況書の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



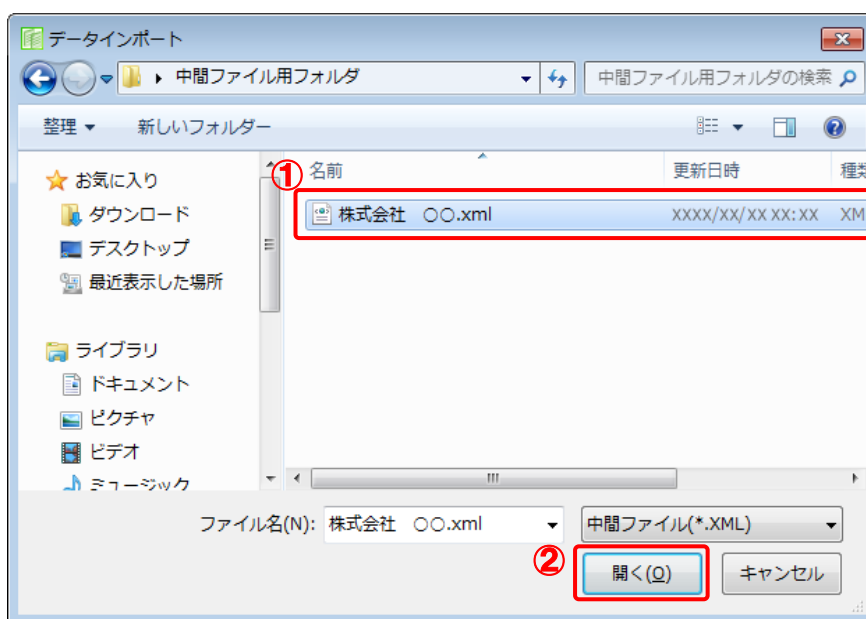
[データのインポート] 画面が表示されます。

14. [中間ファイル(財務会計用[概況書])からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



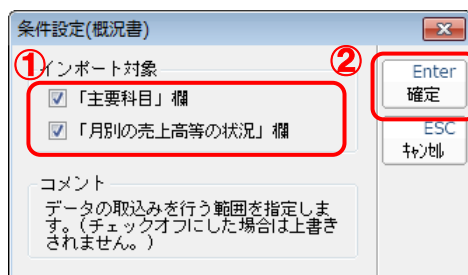
[データインポート] 画面が表示されます。

15. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



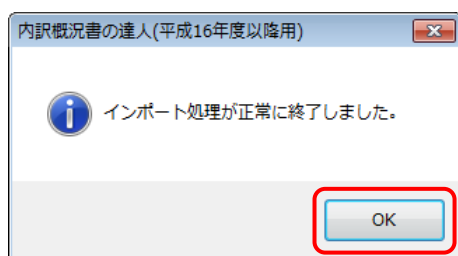
[条件設定 (概況書)] 画面が表示されます。

16. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

17. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。

注意

1.科目設定について

- 「大蔵大臣NXVer3」の勘定科目の名称を追加・変更・削除した場合は、概況書の科目への設定も必ず変更してください。
- 〔内訳概況書の達人from大蔵大臣NXVer2～(概況書)〕画面で概況書の主要科目(売上科目)を変更して転送データを作成すると、作業ログの〔詳細〕に変更した勘定科目名が記録されます。

2.兼業売上(収入)高の科目設定について

- 兼業種目に係る売上(収入)高がある場合、概況書の主要科目の割り当てには〔兼業売上(収入)高〕を選択してください。なお、概況書の〔売上(収入)高〕には、兼業種目に係る売上(収入)高を加算した売上(収入)金額が記載されます。

6.連動対象項目

「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」では、「大蔵大臣NXVer3」の月次比較試算表と勘定科目登録(又は小計科目登録)よりデータを取り込みます。

「大蔵大臣NXVer3」から連動するデータ(連動元)

金額は、メインメニュー「23 月次比較試算表」で1月ごとに計算したデータが連動されます。

The screenshot shows the '大蔵大臣NXSuper' software interface. The main menu on the left lists various functions, with '23 月次比較試算表' (Monthly Comparison Trial Balance) highlighted in red. A red arrow points from this menu item to the trial balance table displayed in the foreground.

The trial balance table shows the following data:

勘定科目	平成XX年XX月XX日
【資産の部】	
1111 現金	105,043
1113 当座預金	14,035,000
1114 普通預金	45,351,370
1116 定期預金	
1117 定期預金	8,669,000
1121 受取手形	11,641,335
1122 売掛金	30,534,390
1125 有価証券	
0005 当座資産計	110,335,147
1131 商品	
1132 製品	
1133 半製品	
1135 仕掛品	
0006 たな卸資産計	
1151 前渡金	
1152 前払費用	1,425,580
1154 短期貸付金	8,692,560
1155 未収入金	1,058,860
1157 立替金	645,872
1158 仮払金	841,069
1159 仮払消費税	
1161 前払金	
1162 未収収益	
1165 事業主勘定(貸)	
1171 事業主勘定(借)	
0007 その他流動資産計	12,663,941
0008 流動資産計	122,999,089
1211 建物	50,840,000
1212 建物付属設備	
1213 構築物	
1214 機械・装置	
1215 車両・運搬具	5,321,475
1216 什器・備品	5,391,069
1217 ソフトウェア	304,000
1221 土地	
1222 建設仮勘定	
1225 減価償却累計額 △	
0009 有形固定資産計	61,856,544

システム科目は、メインメニュー [61 初期設定] - サブメニュー [11 勘定科目登録 (又は13 小計科目登録)] - [F8/システム科目] ボタンをクリックして表示される [システム科目設定] 画面で確認できます。

The screenshot shows the NXSuper software interface with the following elements:

- Main Menu:** 61 初期設定 (Initial Setting) is highlighted with a red box.
- Sub Menu:** 11 勘定科目登録 (Accounting Subject Registration) is highlighted with a red box.
- System Subject Setting Screen:** The screen displays a list of accounting subjects. The F8 button (システム科目) is highlighted with a red box.
- System Subject Setting Table:**

システム分類	勘定科目
現預金計	0001: 現預金計
その他当座資産計	0004: その他当座資産計
当座資産計	0005: 当座資産計
たな卸資産計	0006: たな卸資産計
その他流動資産計	0007: その他流動資産計
流動資産計	0008: 流動資産計
有形固定資産計	0009: 有形固定資産計
無形固定資産計	0010: 無形固定資産計
投資等 計	0011: 投資等 計
固定資産計	0012: 固定資産計
繰延資産計	0013: 繰延資産計
資産の部合計	0014: 資産の部合計
流動負債計	0015: 流動負債計
固定負債計	0016: 固定負債計
特定引当金計	0017: 特定引当金計
負債の部合計	0018: 負債の部合計
資本剰余金計	0019: 資本剰余金計
うち当期利益(損失)	3334: うち当期利益(損失)
利益剰余金計	0020: 利益剰余金計

「内訳概況書の達人」に連動するデータ(連動先)

「内訳概況書の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の網掛け部分が連動対象項目です。

法人事業概況説明書【平成20年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面

法人事業概況説明書【平成19年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面

法人事業概況説明書【旧様式】

表面、裏面



注意

データの作成を行う前に、以下の集計先の設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。

- ・「主要科目」の集計項目の設定
- ・「月別の売上高等の状況」の集計科目の設定

「大蔵大臣NXVer3」の会計データの勘定科目リストと連動しています。

「大蔵大臣NXVer3」の会計データの勘定科目を追加・変更・削除した場合は、必ず集計先の設定を変更してください。

法人事業概況説明書【平成20年4月1日以後終了事業年度用】

表面

法人事業概況説明書										F B 1 0 0 5	
別添「法人事業概況説明書の書き方」を参考に記載し、法人様事業等に一致箇所して提出してください。 なお、記載欄が不足する場合は、必ず記載欄の右側に記載欄の番号を記入してください。										整理番号	
法人番号		株式会社 ○○		事業年度		平成		税務署		処理欄	
納税地		〒		電話番号		()		応答者		氏名	
1 事業内容		2 支店・海外取引状況		3 常勤役員		4 電子計算機		5 管理		6 株主又は株式所有異動の有無	
(1) 常勤役員 (2) 支店・海外取引状況		(3) 常勤役員 (4) 電子計算機		(5) 管理 (6) 株主又は株式所有異動の有無		(7) 常勤役員 (8) 電子計算機		(9) 管理 (10) 株主又は株式所有異動の有無		(11) 常勤役員 (12) 電子計算機	
7 売上(収入)高		8 売上(収入)原価		9 売上(収入)総利益		10 役員報酬		11 従業員給料		12 交際費	
売上(収入)高 売上(収入)原価		売上(収入)総利益 役員報酬		従業員給料 交際費		売上(収入)高 売上(収入)原価		売上(収入)総利益 役員報酬		従業員給料 交際費	
13 営業損益		14 支払利息割引料		15 税引前当期損益		16 代表者に対する報酬等の金額		17 貸付金		18 受取金	
営業損益 支払利息割引料		税引前当期損益 代表者に対する報酬等の金額		貸付金 受取金		営業損益 支払利息割引料		税引前当期損益 代表者に対する報酬等の金額		貸付金 受取金	

OCR入力用(この用紙は機械で読み取ります。折ったり汚したりしないでください。)

この用紙は機械で読み取ります。折ったり汚したりしないでください。

6.連動対象項目

法人事業概況説明書【平成19年4月1日以後終了事業年度用】

表面

法人事業概況説明書

FB1004

※ 別紙「法人事業概況説明書の書き方」を参考に記載し、法人税申告書等と一緒に提出して提出してください。
なお、郵送郵付が可能な場合があります。但し、郵送でも必ず、確定申告の期限に間に合うように提出してください。

法人名 株式会社 ○○		業 務 自 平成 年 度 至 平成 年 度		整理番号		税務署 処理欄	
納税地 〒		電話番号 () -		応答者 氏 名			
1 事業内容		(1) 支店数 支店数 海外支店数		(2) 子会社数 子会社数		(3) 輸入輸出 輸入 輸出	
2 支店・海外取引状況		(4) 有価証券 有 無		(5) 有価証券 有 無		(6) 有価証券 有 無	
3 期末従業員等の状況		(7) 委託先 委託先		(8) L.A.N. 有 無		(9) 保有株式 有 無	
4 電子計算機の利用状況		(10) 電子計算機 有 無		(11) 電子計算機 有 無		(12) 電子計算機 有 無	
5 管理経理者の状況		(13) 代表者 代表者		(14) 代表者 代表者		(15) 代表者 代表者	
6 株主又は株式会社所有異動の有無		(16) 株主 株主		(17) 株主 株主		(18) 株主 株主	
7 主 要 事 業 内 容		(19) 売上 売上		(20) 売上 売上		(21) 売上 売上	
8 代表者に対する報酬等の金額		(22) 代表者 代表者		(23) 代表者 代表者		(24) 代表者 代表者	

この用紙はとじ「まないでください」

○C・R・L・用紙(この用紙は機械で読み取ります。折ったり汚したりしないでください。)

裏面

9 事業 の 状 況 特 異 性	(1) 事業の状況		(2) 事業内容の特異性		10 主な設備等の状況		
					11 インターネットバンキング等の利用状況		
					(1) インターネットバンキングの利用 ☐ 有 ☐ 無		
					(2) ファームバンキングの利用 ☐ 有 ☐ 無		
(3) 売上区分		現金売上	%	振替売上	%		
12 決算 日の 状 況	売上	締切日	決済日			14 (1) 氏名	
	仕入	締切日	決済日			(2) 事業所住所	
	外注費	締切日	決済日			(3) 電話番号	
	給料	締切日	支給日			(4) 関係状況	
13 帳簿書類の名称						15 加入組合等の状況	
						(役職名)	
						(役職名)	
						営業時間 開店時 閉店時	
						定休日 毎週(毎月) 曜日(日)	
16 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額	仕入金額	外注費	人件費	源泉徴収税額	従業員数
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
	計						
	前年度						
	17 当期 の 概 要						

表面

35

裏面

9 事業 形態	(1) 事業の状況		(2) 事業内容の特異性		10 主 な 設 備 等 の 状 況		
	(3) 売上区分		現金売上	% 掛売上 %			
	売上	仕入	売上	仕入			
11 決算 日の 状 況	売上 締切日	仕入 締切日	決算日	決算日	13 税 理 士 の 関 与 状 況		
	外注費 締切日	給料 締切日	決算日	決算日			
12 帳 簿 類 の 備 付 状 況	帳簿書類の名称				14 加入 組合 等 の 状 況		
15 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額	仕入金額	外注費	人件費	源泉徴収 税額	月末 従業員数
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
	計						
	前 期 の 実 績						
	16 当 期 の 成 績						

7.アンインストール方法

「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1の場合は、「アプリ」画面に表示されている「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」を右クリックし「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。

2. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

※ 「コントロールパネル」画面をアイコン表示にしている場合は、「プログラムと機能」をクリックします。

3. 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」をクリックして選択し、「アンインストールと変更」をクリックします。

「ファイル削除の確認」画面が表示されます。

4. 「OK」ボタンをクリックします。

アンインストールが開始されます。

5. 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人（平成16年度以降用）from大蔵大臣NXVer2～（概況書）」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は応研株式会社に帰属するものとします。
- 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び応研株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「内訳概況書の達人(平成16年度以降用)from大蔵大臣NXVer2～(概況書)」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

内訳概況書の達人(平成16年度以降用)
from大蔵大臣NXVer2～(概況書) 運用ガイド

平成30年3月2日初版
